Ikegami

操作説明書

IP タッチパネル操作器

TPC-100

Version 2.00

このたびは IP タッチパネル操作器 TPC-100 をお買い上げいただきありがとうございます。
本ソフトウェアの機能を十分に理解してご使用いただくため、本操作説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

用語について

本書では、ネットワークレコーダとネットワークカメラをまとめて「デバイス」と呼んでいます。

商標と登録商標について

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

免責事項について

- 池上通信機株式会社（以下、当社といいます）は、お客様が本ソフトウェアを使用または使用不能に起因する直接的損害、間接的損害、およびその他のいかなる損害に対し一切責任を負いません。
- お客様のデータ通信に関する契約形態によっては、本ソフトウェアの使用による大容量のデータ通信により高額なデータ通信料金が発生する場合がありますが、当社はその通信料金に対し一切責任を負いません。
- お客様が、OS の変更（バージョンアップを含む）等の動作環境を変更した結果、本ソフトウェアが正常に動作しなくなった場合、当社は本ソフトウェアをその動作環境に適用させる責任を負いません。

目　次

1.　はじめに 1
1.1　概要 1
1.2　特長 1
1.3　ハードウェア仕様 1
2.　設定 2
2.1.　エリア設定 2
2.2.　カメラ設定 3
2.2.1.　カメラ登録 4
2.3.　モニタ設定 12
2.3.1.　モニタ登録 13
2.3.2.　モニタのカメラ登録 15
2.3.3.　多画面設定 16
2.3.4.　自動切替登録 19
2.4.　カメラ電源制御 20
2.5.　各種設定 21
2.5.1.　ユーザー登録 22
2.6.　ログイン 23
2.7.　バージョン情報 24
3.　映像選択 25
3.1.　モニタ選択 25
3.2.　モニタ映像選択 27
3.3.　PTZ 操作画面 29
3.4.　再生表示画面 31
4.　ライブ表示 33
4.1.　カメラ選択 33
4.2.　カメラ操作 34
5.　画面フロー 35

1. はじめに

1.1 概要

本機は、監視用ネットワークカメラシステムのネットワークカメラ、ネットワークレコーダ、分割表示装置を集中制御するタッチパネル操作器です。

本体はタブレットを採用し、有線 LAN での据置運用と、無線 LAN(Wi-Fi)での可搬運用が可能です。

1.2 特長

・最大16台のモニタに、最大144台のカメラ映像を切替表示できます。
・単画面表示、4/6/9分割画面表示、自動切替表示など、多彩な映像切替ができます。
・当社PTZネットワークカメラとPTZアナログカメラ、各社PTZネットワークカメラを操作することができます。
・オプションのUSBジョイスティックを接続すれば、ジョイスティックでPTZ操作ができます。
・PoEハブポートによるカメラ電源のON/OFFが可能です。
・最大8時間の可搬運用が可能です。
・タッチパネル本体は IP54 の防塵・防滴に対応しています。

1.3 ハードウェア仕様

項目	仕様	
OS	Windows 10 IoT Enterprise for Tablets 64bit	
CPU	Intel Celeron N3010	
メモリ	2GB	
ディスク	SSD：32GB	
インターフェース	USB	USB3.0×2(type A)
	オーディオ	ヘッドホン/マイク(combo jack)
	SDカードスロット	micro SDカードスロット(SDXC対応)
	有線LAN	オプション(クレードル/USB-LAN変換アダプタ)
	無線LAN	IEEE802.11 a/b/g/n/ac準拠
	Bluetooth7	Ver 4.1
ディスプレイ	画面サイズ	10.1 型ワイド
	解像度	1280×800(WXGA)

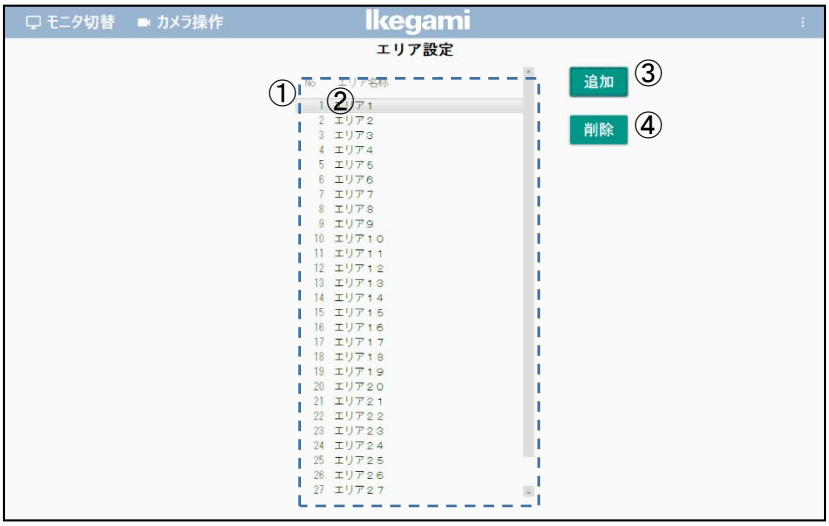
◆ご注意

・ネットワークに関する設定は、接続する社内 LAN やサービスプロバイダーの設定により異なる場合があります。設定の詳細については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
・他のアプリケーションと同時に本ソフトウェアを動作させた場合、CPU やメモリーなどの資源不足により、動作が不安定になる場合があります。他のアプリケーションと同時に使用しないでください。

2.　設定

2.1. エリア設定

右上のポップアップメニューから「エリア設定」を選択するとエリア設定画面が表示されます。カメラ選択画面でエリア毎に分類させたいときに使用します。



エリア設定画面

①	エリアリスト ・登録エリアのリストを表示します
②	エリア名称 ・カメラ設置場所を任意の名称に変更することができます
③	【追加】ボタン ・エリアリストを追加します ・追加確認画面が表示され、リストの最後、またはカーソル位置に登録されます
④	【削除】ボタン ・エリアリストを削除します ・削除確認画面が表示され、カーソル位置の情報が削除されます

2.2. カメラ設定

右上のポップアップメニューから「カメラ設定」を選択するとカメラ設定画面が表示されます。

カメラ設定画面

①	カメラリスト ・登録されたカメラのリストを表示します ・主な設定項目を表示します ※詳細項目はリストをダブルタップするか、または、編集ボタンを押してカメラ編集画面を表示して確認できます
②	【追加】ボタン ・カメラリストを追加します ・追加確認画面でリストの最後、またはカーソル位置に登録します ・カメラ追加画面が表示されます
③	【編集】ボタン ・カメラリストを編集します ・カメラ編集画面が表示されます
④	【削除】ボタン ・カメラリストを削除します ・削除確認画面でカーソル位置のカメラが削除されます

2.2.1.　カメラ登録

カメラ設定画面からカメラの追加／編集操作をしたとき、カメラ編集画面が表示されます。この画面では動作環境に応じてカメラの配信設定、PTZ 制御、電源制御、INR 配信に関する設定を行います。

カメラ追加／編集画面

【注意】

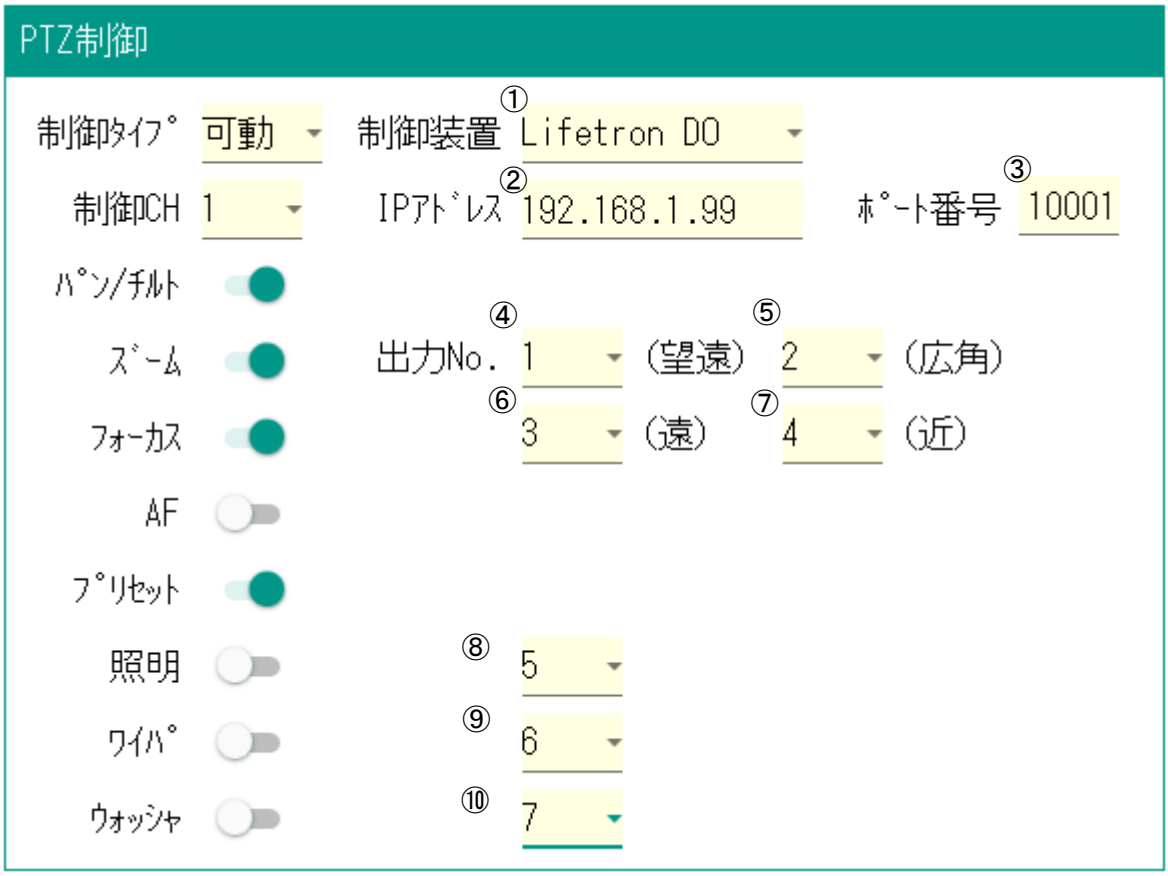
・PTZ 制御装置を使用しないときは、PTZ 制御装置の設定は不要です。
・NVR からの再配信を使用しないときは、再配信設定は不要です。但し再生表示機能を有効にする場合は、INR の IP アドレスと CH を設定する必要があります。
・カメラの電源制御を使用しないときは、カメラ電源制御設定は不要です。
・タブレットで表示するライブ映像は、多画面の配信設定を使用します。

①	【有効】スイッチ ・カメラの有効／無効のスイッチ ・OFF にするとカメラが非表示になります
②	【エリア名】コンボボックス ・カメラの設置場所を選択します ・設置場所毎にカメラを分類するときに使用します
③	【カメラ名】テキストボックス ・カメラの名称を指定します 初期値：カメラ[№.]
④	【IP アドレス】テキストボックス ・カメラのネットワークアドレスを入力します ・アドレスの入力規則に違反しているときは、登録ボタンを押した後。アドレス不正のダイアログが表示されます 初期値：192.168.1.[100＋№.]
⑤	【ポート番号】テキストボックス ・カメラの接続ポート番号を入力します 初期値：554
⑥	【配信種別】コンボボックス ・カメラの配信種別を指定します ・カメラの型名により選択できる種類が異なります ・UDP ユニキャスト、UDP マルチキャスト、RTSP and RTSP over HTTP、RTPoverRTSP から選択します
⑦	【型名】コンボボックス ・カメラの型名を選択します ・型名を選択することで、PTZ 制御項目を自動的に設定します
⑧	【ユーザー名】テキストボックス ・カメラのユーザー名を入力します
⑨	【パスワード】テキストボックス ・カメラのパスワードを入力します
⑰	【AF】スイッチ ・オートフォーカス制御 ON/OFF スイッチ ・オートフォーカス制御可能なカメラのとき ON にします
⑱	【プリセット】スイッチ ・プリセット制御 ON/OFF スイッチ ・プリセット制御可能なカメラで ON にします
⑲	【照明】スイッチ ・照明制御 ON/OFF スイッチ ・照明制御ができるカメラで ON にします
⑳	【ワイパ】スイッチ ・ワイパ制御 ON/OFF スイッチ ・ワイパ制御ができるカメラで ON にします
㉑	【ウォッシャ】スイッチ ・ウォッシャ制御 ON/OFF スイッチ ・ウォッシャ制御ができるカメラで ON にします
㉒	PTZ 用【制御装置】コンボボックス ・PTZ 制御用の装置が使用する場合に指定します。 ・Lifetron DO、LINEEYE DO、LINEEYE 485 を選択することができます。
㉓	【電源制御】スイッチ ・電源制御 ON/OFF スイッチ ・電源制御が可能な場合に ON にします
㉔	電源【制御装置】コンボボックス ・電源制御を行う装置を指定します ・Panasonic　PoE、Apresia PoE、Lifetron DO から選択します
㉕	電源制御装置【IP アドレス】テキストボックス ・電源制御をするときに使用します ・電源制御装置の IP アドレスを入力します
㉖	電源制御装置【端子№.】コンボボックス ・電源制御をするときに使用します ・カメラと接続された PoE ハブの LAN 端子の番号もしくは DO の番号を入力します

⑩	【配信設定】コンボボックス ・カメラの配信ストリームを設定します ・単／多画面の配信ストリームをそれぞれ選択することができます ・カメラの型名に依存して Stream1～3 もしくは Main／Sub Stream から選択します ・タッチパネルのライブ映像表示は多画面の配信設定を使用します
⑪	【解像度】コンボボックス ・カメラの配信ストリームの解像度を設定します ・単／多画面の配信ストリームをそれぞれ設定します
⑫	【制御タイプ】コンボボックス ・カメラの制御タイプを選択します ・型名によっては固定／可動の選択をするものがあります ・固定：フォーカス、PTZ 制御動作不可 ・可動：フォーカス、ズームまたは PTZ 制御可 ・ZPC：ZPC 制御可 ・PCS：PCS 制御可
⑬	【制御 CH】コンボボックス ・制御 CH を選択します ・1～99 までのチャンネルを選択します
⑭	【パン・チルト】スイッチ ・パン・チルト制御 ON/OFF スイッチ ・左右・上下制御可能なカメラのとき ON にします
⑮	【ズーム】スイッチ ・ズーム制御 ON/OFF スイッチ ・レンズを望遠／広角制御可能なカメラのときONにします
⑯	【フォーカス】スイッチ ・フォーカス制御 ON/OFF スイッチ ・レンズでフォーカス制御可能なカメラのとき ON にします

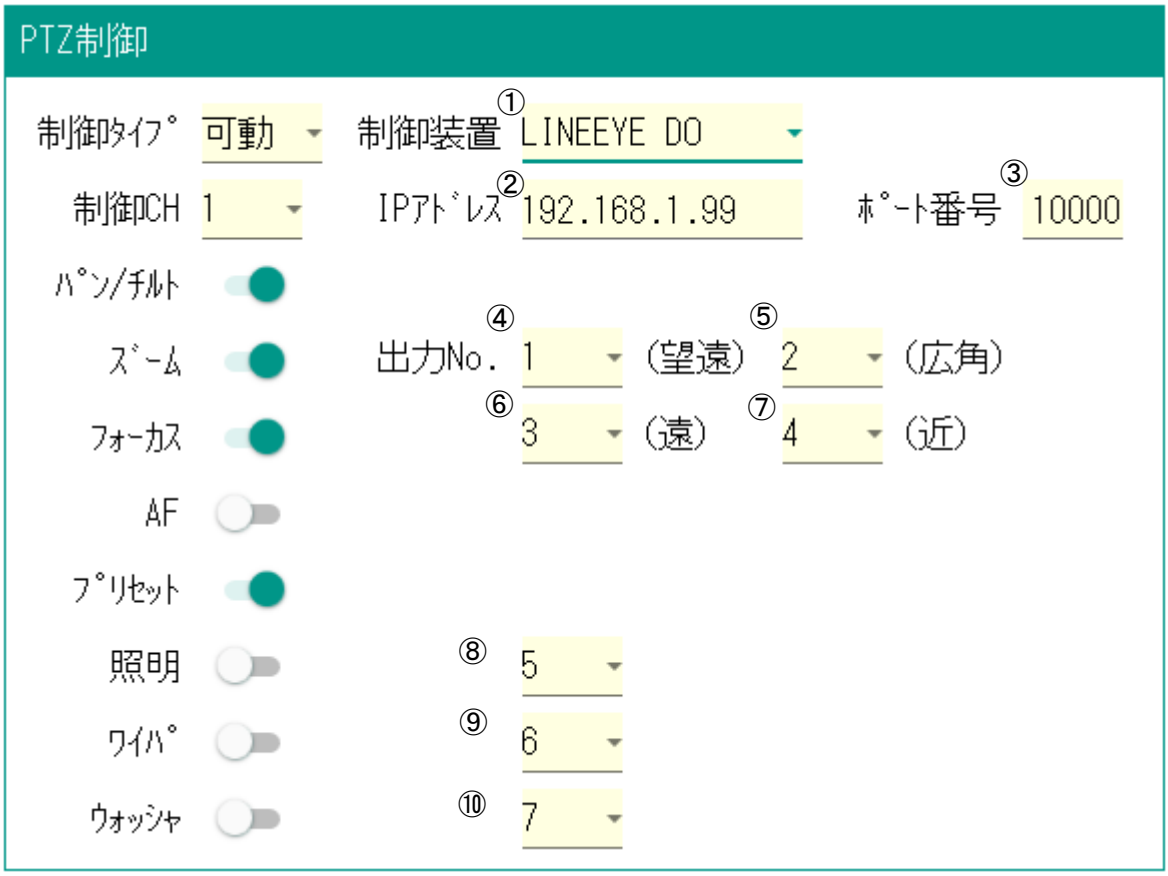
㉗	【再配信】スイッチ ・NVR からの再配信を ON/OFF します ・NVR からの再配信でライブを受信するときに使用します
㉘	NVR 用【IP アドレス】テキストボックス ・NVR の IP アドレス ・記録再生機能を使用する場合は、NVR の IP アドレスの設定が必要です
㉙	NVR 用【カメラ番号】テキストボックス ・NVR のカメラ番号（NVR 登録番号） ・記録再生機能を使用する場合は、NVR のカメラ番号の設定が必要です
㉚	【カメラ名】コンボボックス ・コピー元のカメラを指定するときに使用します
㉛	【コピー】ボタン ・選択したカメラの設定をコピーするときにコピー元のカメラを指定するときに使用します ・名前以外の項目は全てコピーします
㉜	【登録】ボタン ・カメラの設定項目を保存します ・カメラ名、配信設定等を変更したときは、モニタのカメラ登録を再度実行してください
㉝	【全てのカメラ】スイッチ ・ON にして登録すると、有効設定、カメラ名、IP アドレス、エリア以外は全て他のカメラも同じ設定になります
㉞	【戻る】ボタン ・カメラ設定画面に戻ります

PTZ 用制御装置：Lifrtron DO を使用する場合



①	【制御装置】コンボボックス ・Lifetron DO を選択することができます。	⑥	【照明出力 No.】コンボボックス ・照明を制御するための出力 No.を指定します。
②	【IP アドレス】テキストボックス ・Lifetron DO 装置の IP アドレスを設定します	⑦	【フォーカス（遠）出力 No.】コンボボックス ・フォーカス（遠）を制御するための出力 No.を指定します。
		⑧	【フォーカス（近）出力 No.】コンボボックス ・フォーカス（近）を制御するための出力 No.を指定します。
③	【ポート番号】テキストボックス ・Lifetron DO 装置の接続ポートを設定します	⑨	【ワイパスイッチ出力 No.】 ・ワイパ制御 ON/OFF スイッチ ・ワイパ制御ができるカメラで ON にします
④	【ズーム（望遠）出力 No.】コンボボックス ・ズーム（望遠）を制御するための出力 No.を指定します。	⑩	【ウォッシャスイッチ出力 No.】 ・ウォッシャ制御 ON/OFF スイッチ ・ウォッシャ制御ができるカメラで ON にします
⑤	【ズーム（広角）出力 No.】コンボボックス ・ズーム（広角）を制御するための出力 No.を指定します。		

PTZ 用制御装置:LINEEYE DO を使用する場合

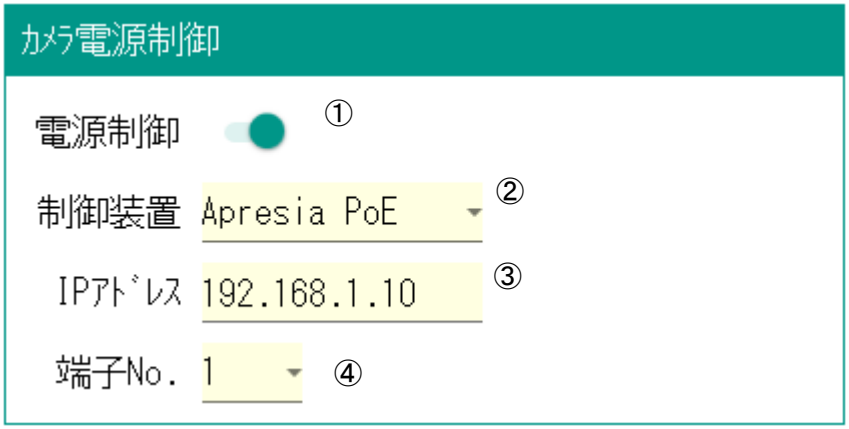


①	【制御装置】コンボボックス ・LINEEYE DO を選択することができます。	⑥	【照明出力 No.】コンボボックス ・照明を制御するための出力 No.を指定します。
②	【IP アドレス】テキストボックス ・ LINEEYE DO 装置の IP アドレスを設定します	⑦	【フォーカス(遠)出力 No.】コンボボックス ・フォーカス(遠)を制御するための出力 No.を指定します。
		⑧	【フォーカス(近)出力 No.】コンボボックス ・フォーカス(近)を制御するための出力 No.を指定します。
③	【ポート番号】テキストボックス ・ LINEEYE DO 装置の接続ポートを設定します	⑨	【ワイパスイッチ出力 No.】 ・ワイパ制御 ON/OFF スイッチ ・ワイパ制御ができるカメラで ON にします
④	【ズーム(望遠)出力 No.】コンボボックス ・ズーム(望遠)を制御するための出力 No.を指定します。	⑩	【ウォッシャスイッチ出力 No.】 ・ウォッシャ制御 ON/OFF スイッチ ・ウォッシャ制御ができるカメラで ON にします
⑤	【ズーム(広角)出力 No.】コンボボックス ・ズーム(広角)を制御するための出力 No.を指定します。		

PTZ 用制御装置:LINEEYE 485 を使用する場合

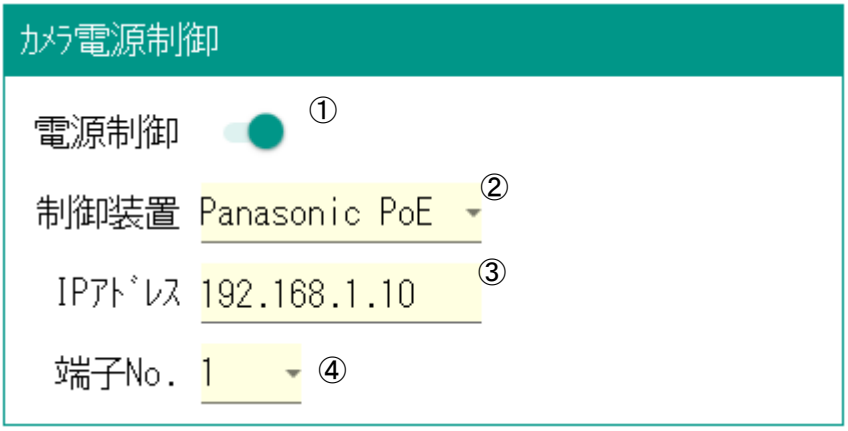
①	【制御装置】コンボボックス ・LINEEYE 485 を選択することができます。	③	【ポート番号】テキストボックス ・LINEEYE 485 装置の接続ポートを設定します
②	【IP アドレス】テキストボックス ・LINEEYE 485 装置の IP アドレスを設定します		

カメラ電源制御：Apresia PoE を使用する場合



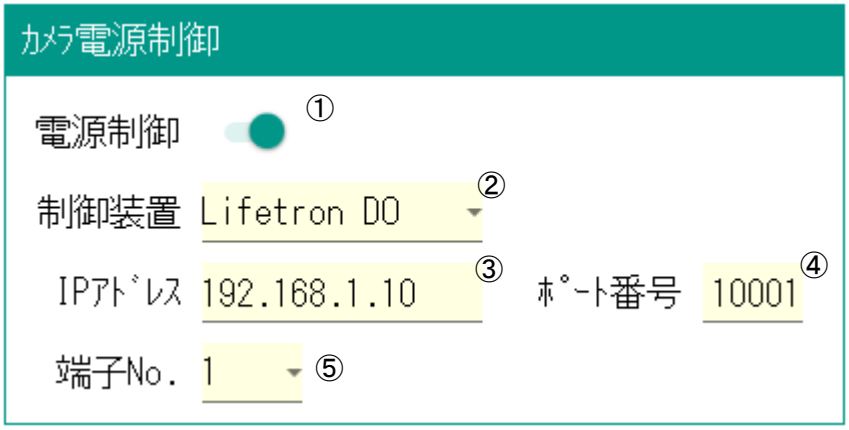
①	【電源制御】スイッチ ・電源制御スイッチを ON にします	②	【IP アドレス】テキストボックス ・ Apresia PoE の IP アドレスを入力します
③	【制御装置】コンボボックス ・Apresia PoE を選択します	④	【端子No.】コンボボックス ・カメラと接続された PoE ハブの LAN 端子の番号を指定します

カメラ電源制御：Panasonic PoE を使用する場合



①	【電源制御】スイッチ ・電源制御スイッチを ON にします	③	【IP アドレス】テキストボックス ・Panasonic PoE の IP アドレスを入力します
②	【制御装置】コンボボックス ・Panasonic PoE を選択します	④	【端子No.】コンボボックス ・カメラと接続された PoE ハブの LAN 端子の番号を指定します

カメラ電源制御：Lifetron DO を使用する場合



①	【電源制御】スイッチ ・電源制御スイッチを ON にします	④	【ポート番号】テキストボックス ・Lifetron DO の接続ポート番号を入力します
②	【制御装置】コンボボックス ・Lifetron DO を選択します	⑤	【端子No.】コンボボックス ・出力端子の番号を指定します
③	【IP アドレス】テキストボックス ・Lifetron DO の IP アドレスを入力します		

2.3. モニタ設定

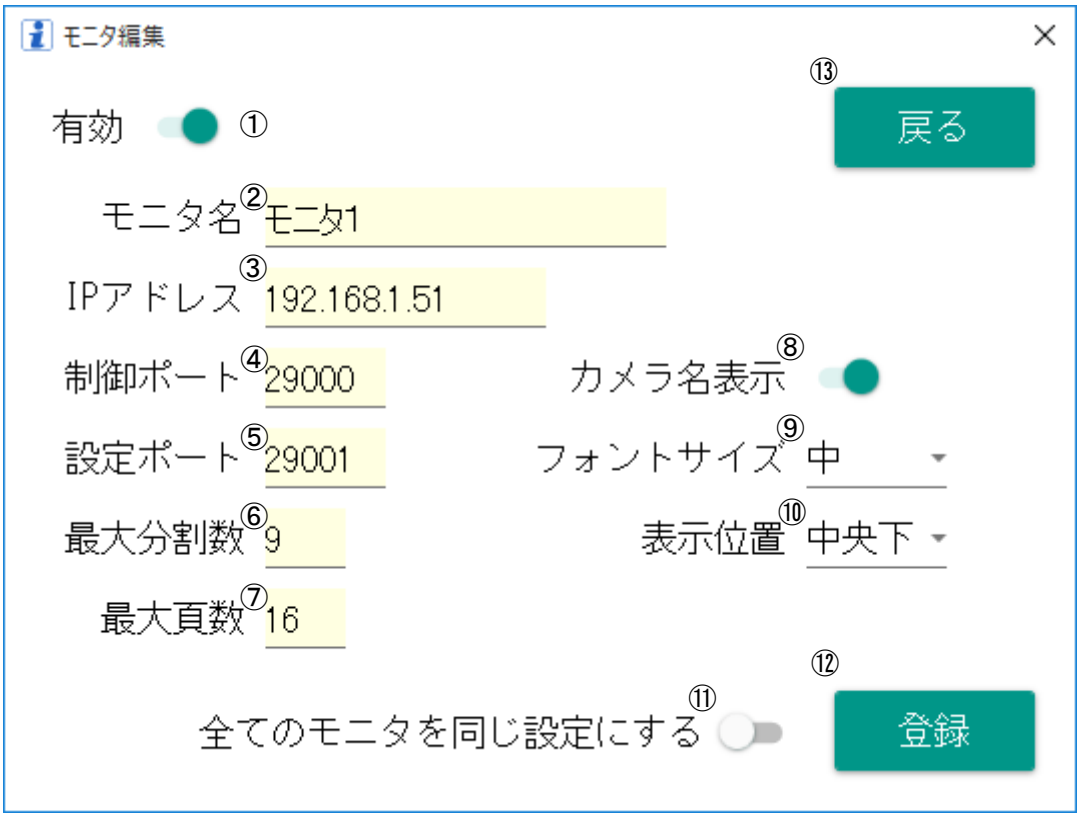
右上のポップアップメニューから「モニタ設定」を選択するとモニタ設定画面が表示されます。

モニタ設定画面

①	モニタリスト ・登録されたモニタのリストを表示します。 ・主な設定項目を表示します。詳細項目はリストをダブルタップするか、編集ボタンを押してモニタ編集画面を表示して確認します。	⑤	【カメラ登録】ボタン ・モニタ（分割デコーダ）にカメラを登録するときに使用します。 ・カメラを登録するモニタ（分割デコーダ）をモニタリストから選択して利用します。 ・カメラ登録画面が表示されます。
②	【追加】ボタン モニタリストを追加します。 追加確認画面でリストの最後、またはカーソル位置に登録します。 モニタ追加画面が表示されます。	⑥	【多画面設定】ボタン ・多画面のパターン登録をするときに使用します。 ・パターン登録するモニタ（分割デコーダ）をモニタリストから選択して利用します。 ・多画面設定画面が表示されます。
③	【編集】ボタン モニタリストを編集します。 モニタ編集画面が表示されます。	⑦	【自動切替設定】ボタン ・自動切替の画面を登録するときに使用します。 ・自動切替登録するモニタ（分割デコーダ）をモニタリストから選択して利用します。 ・自動切替設定画面が表示されます。
④	【削除】ボタン モニタリストを削除します。 削除確認画面でカーソル位置のモニタが削除されます。		

2.3.1.　モニタ登録

モニタ設定画面から「追加」または「編集」ボタンを選択すると、モニタ追加／編集画面が表示されます。

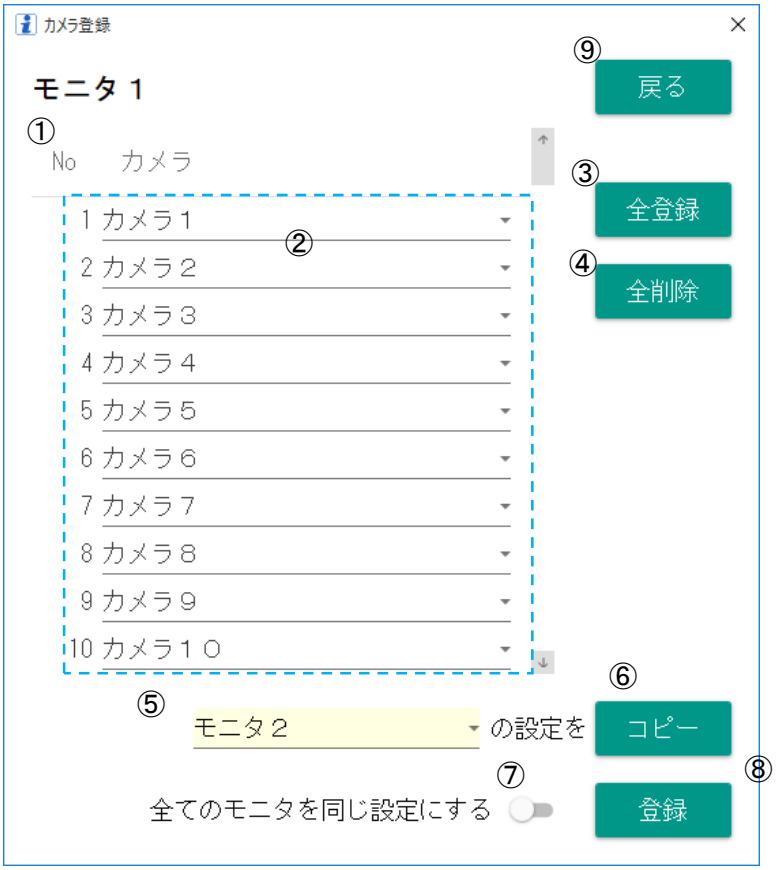


モニタ追加／編集画面

①	【有効】スイッチ モニタの有効／無効の切替を行う ・OFF にするとモニタ選択画面でモニタが非表示になります
②	【モニタ名】テキストボックス ・任意のモニタ名を入力します ・初期値：モニタ(№)
③	【IP アドレス】テキストボックス ・モニタ（分割デコーダ）の IP アドレスを設定します。 ・他の分割デコーダとアドレスが重複しないように設定してください。 ・初期値：192.168.1.200
④	【制御ポート】テキストボックス ・モニタ（分割デコーダ）の制御用ポート番号を設定します。 ・初期値：29000
⑤	【設定ポート】テキストボックス ・モニタ（分割デコーダ）の設定用ポート番号を設定します。 ・初期値：29001
⑥	【分割数】テキストボックス ・分割デコーダの最大分割数を設定します ・初期値：9
⑦	【頁数】テキストボックス ・頁数を設定します ・初期値：16
⑧	【カメラ名表示】スイッチ ・分割デコーダのカメラ名表示を ON/OFF します ・初期値：ON
⑨	【表示位置】コンボボックス ・分割デコーダのカメラ名の表示位置を選択します。 ・表示位置：左上、中央上、右上、左下、中央下、右下 ・初期値：左上
⑩	【フォントサイズ】コンボボックス ・分割デコーダのカメラ名表示の大きさを設定します。 ・フォントサイズ：大、中、小 ・初期値：中
⑪	【全モニタ】スイッチ ・全モニタの設定を同じにします ・初期値：OFF
⑫	【登録】ボタン ・モニタ（分割デコーダ）の設定を登録します ・分割デコーダに設定を送信します
⑬	【戻る】ボタン ・モニタ設定画面に戻ります

2.3.2. モニタのカメラ登録

モニタ設定画面から「カメラ登録」ボタンを選択するとカメラ登録画面が表示されます。モニタ（分割デコーダ）に登録するカメラを設定します。



カメラ登録画面

①	カメラリスト ・モニタ（デコーダ）に登録するカメラのリスト ・最大 144 台登録可能	⑥	【コピー】ボタン ・選択されたカメラの設定をコピーします。 ・カメラ名以外の項目が全て同じ設定にします
②	【カメラ名】コンボボックス ・登録されたカメラをコンボボックスから選択します ・「なし」を選択するとカメラを非表示にすることができます	⑦	【全モニタ設定】スイッチ ・全てのモニタを同じ設定にします ・スイッチ ON にして登録をすると全てのモニタが同じカメラの登録に変更されます
③	【全登録】ボタン ・登録されたカメラを全てモニタに登録します	⑧	【登録】ボタン ・モニタのカメラを登録します。 ・分割デコーダに設定を送信します
④	【全削除】ボタン ・登録したカメラを全て削除します	⑨	【戻る】ボタン ・モニタ設定画面に戻ります
⑤	【モニタ】コンボボックス ・コピー元のモニタを選択します。 ・他のモニタのカメラリストをコピーするときに使用します		

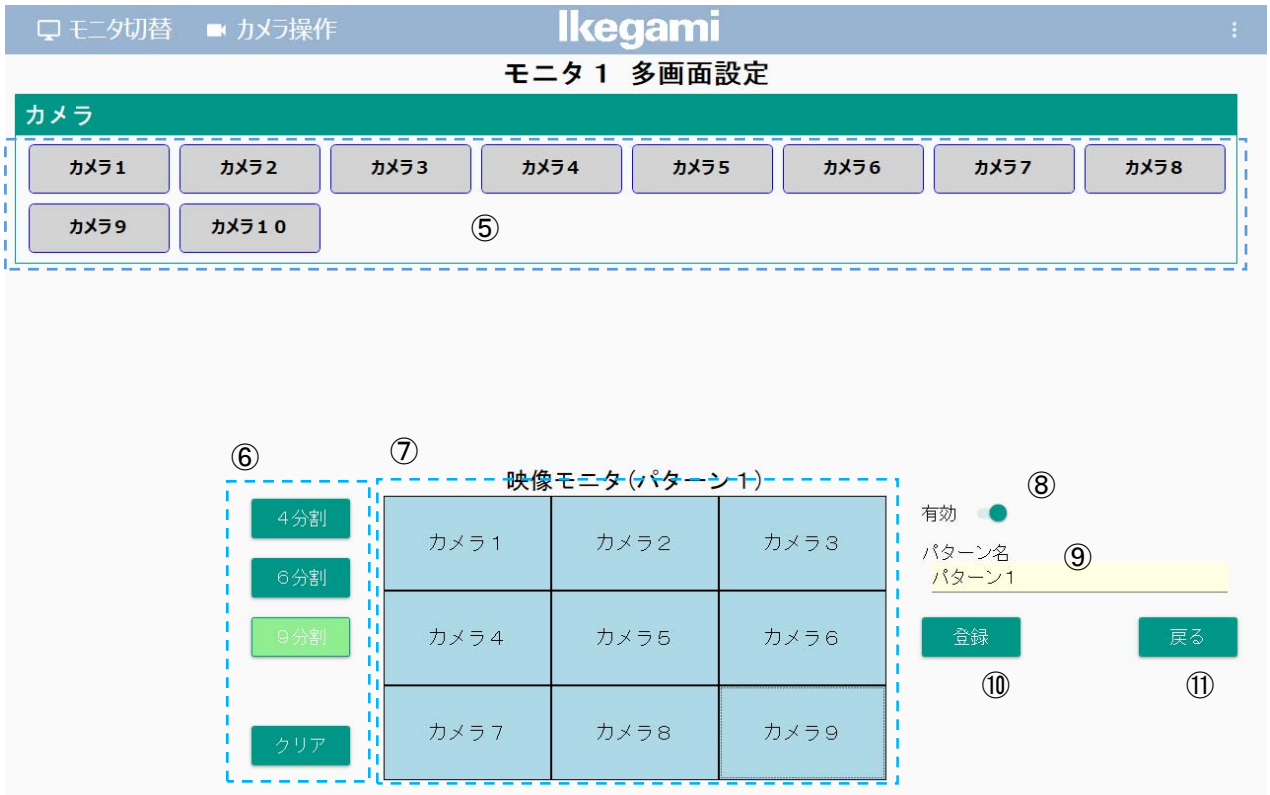
2.3.3.　多画面設定

モニタ設定画面から「パターン登録」ボタンをタップすると、「パターン選択モード」が表示されます。モニタ映像選択画面からパターンを選択中に「設定」ボタンをタップすると、「パターン登録モード」が表示されます。

①【パターン選択モード】

多画面設定画面（パターン選択モード）

④ 【パターン登録モード】



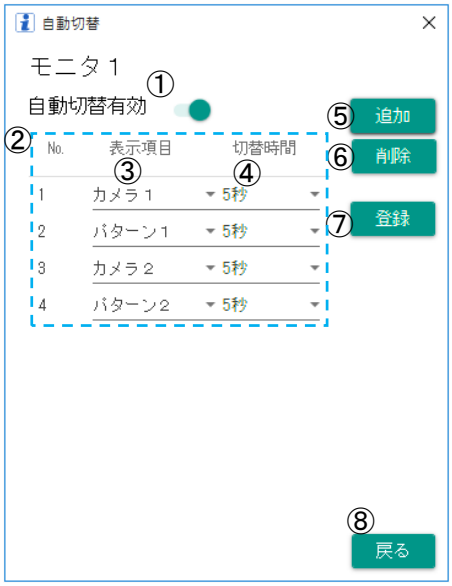
多画面設定画面（パターン登録モード）

①	パターン選択モード画面 ・モニタ設定画面で「パターン登録」をしたときに表示されます	⑦	映像モニタ ・分割表示するかメラの配置を登録します 登録したカメラをタップすると消去できます 同じカメラを別の場所に登録したときは、登録されていたカメラが消去されます
②	【パターン選択】ボタン ・登録するパターンを選択します ・④パターン登録モード画面に変更されます	⑧	【有効】スイッチ パターンの有効／無効の切替を行う ・OFF にするとモニタ映像選択画面でパターンが非表示になります
③	【戻る】ボタン ・モニタ設定画面に戻ります	⑨	パターン名 ・任意のパターン名を入力することができます
④	パターン登録モード画面 ・モニタ映像選択画面でパターンを選択し、「設定」ボタンをタップしたとき、または、①パターン選択モード画面でパターンを選択したときに表示されます	⑩	【登録】ボタン ・選択されたパターンの分割表示データを登録します
⑤	【カメラ名】ボタン ・パターンに登録するカメラを選択します。 ・タップして登録する映像モニタの場所を選択します。または、ダブルタップすることで空き領域にカメラを登録することができます	⑪	【戻る】ボタン ・パターン選択モード、またはモニタ映像選択画面に戻ります

⑥	【分割】ボタン ・パターンに登録する分割数を指定します。 ４分割、６分割、９分割の三種類の分割表示を指定することができます		

2.3.4.　自動切替登録

モニタ映像選択画面で自動切替を選択中に「設定」ボタンをタップするか、またはモニタ設定画面から「自動切替登録」ボタンをタップすると自動切替登録画面が表示されます。



自動切替登録画面

①	【有効】スイッチ 自動切替の有効／無効の切替を行う ・OFF にするとモニタ映像選択画面で自動切替が非表示になります	⑥	【削除】ボタン ・自動切替リストのモニタ映像を削除します ・カーソル位置の設定が削除されます
②	自動切替リスト ・自動切替を実行する際のモニタ映像リストを表示します	⑦	【登録】ボタン ・自動切替に設定したモニタ映像リストを登録します ・分割デコーダに設定を送信します
③	【表示項目】コンボボックス ・カメラまたはパターンを選択します	⑧	【戻る】ボタン ・前画面に戻ります ・モニタ映像選択画面または、モニタ設定画面に戻ります
④	【切替時間】コンボボックス ・キャンセルまたは１～99 秒を選択します		
⑤	【追加】ボタン ・自動切替リストにモニタ映像を追加します ・追加確認画面でリストの最後、またはカーソル位置に登録できます		

2.4. カメラ電源制御

右上のポップアップメニューから「カメラ電源」を選択するとカメラ電源設定画面が表示されます。任意のカメラをタップして PoE ハブの電源投入／切断／再起動を行います。

カメラ電源画面

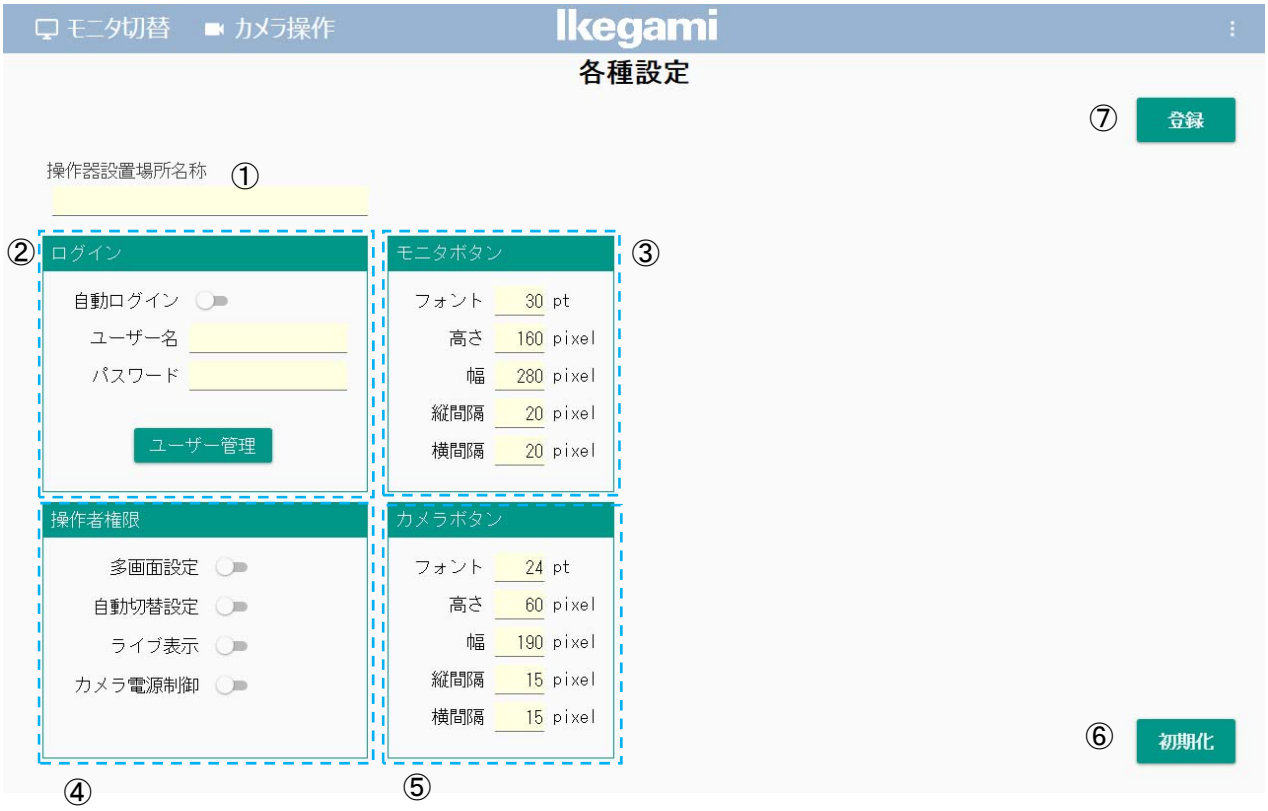
①	【全てのカメラ】ボタン ・全てのカメラの電源制御を行うときに使用します	④	電源投入 ・カメラと接続された PoE ハブの LAN 端子電源を投入します
②	【カメラ名】ボタン ・任意のカメラの電源制御を行うときに使用します	⑤	電源切断 ・カメラと接続された PoE ハブの LAN 端子電源を切断します
③	電源メニュー ・「全てのカメラ」もしくは、「カメラ名」ボタンをタップすると表示されます	⑥	電源再起動 ・カメラと接続された PoE ハブの LAN 端子電源を切断後、投入します

【注意】

・カメラ毎に対応する PoE ハブのメーカー、IP アドレス、LAN 端子の項目をカメラ追加／編集画面で正しく設定しておいてください。
・PoE ハブの IP アドレスが設定されていないとき、カメラ名ボタンは無効になっています。

2.5. 各種設定

右上のポップアップメニューから「各種設定」を選択すると各種設定画面が表示されます。操作器・設置場所の設定、モニタ/カメラボタンの調整、自動ログイン、ユーザー登録/管理を行いたいときに使用します。ユーザー管理ボタンをタップすると現在登録されているユーザーリストが表示されます。

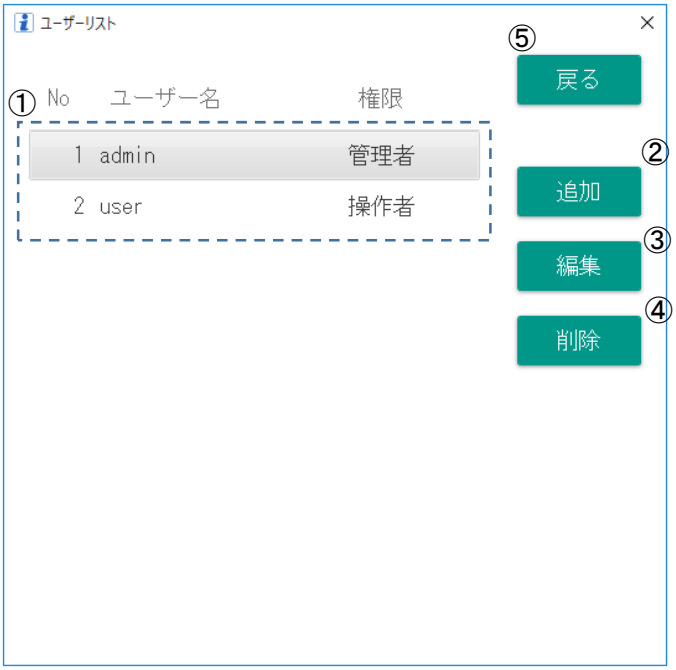


各種設定画面

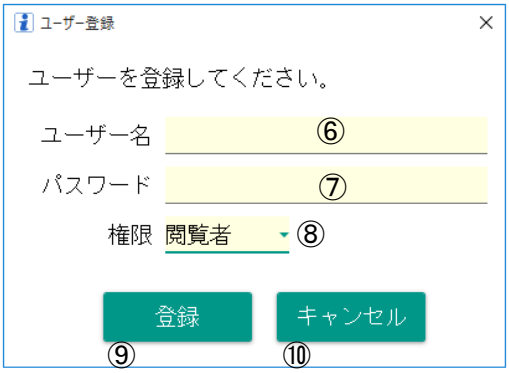
①	【操作器設置場所名称】テキストボックス ・操作器設置場所を表示したいときに使用します ・画面左上に入力した文字が表示されます	④	操作者権限設定 ・操作者権限のユーザーの制限する機能を設定します。
②	ログイン ・自動ログイン設定、ユーザー管理を行いたいときに使用します ・自動ログイン設定を行うとアプリ立ち上げ時、 設定したユーザーで自動的にログインします	⑤	カメラボタン設定 ・モニタ映像選択画面/カメラ選択画面/カメラ電源画面のカメラボタンのフォントサイズ、サイズ、間隔を調整したいときに使用します
③	モニタボタン設定 ・モニタ映像選択画面/カメラ選択画面/カメラ電源画面のカメラボタンのフォントサイズ、サイズ、間隔を調整したいときに使用します	⑥	【初期化】ボタン ・操作器・設置場所名称、モニタ/カメラボタン調整設定を初期化したいときに使用します ・ユーザー管理情報は初期化されません
		⑦	【登録】ボタン ・操作器・設置場所名称、モニタ/カメラボタン調整設定、自動ログイン設定を登録します

2.5.1. ユーザー登録

各種設定画面から「ユーザー管理」ボタンを選択すると、ユーザー管理画面が表示されます。ユーザー管理画面から「新規」または「編集」ボタンを選択すると、ユーザー登録／編集画面が表示されます。



ユーザー管理画面



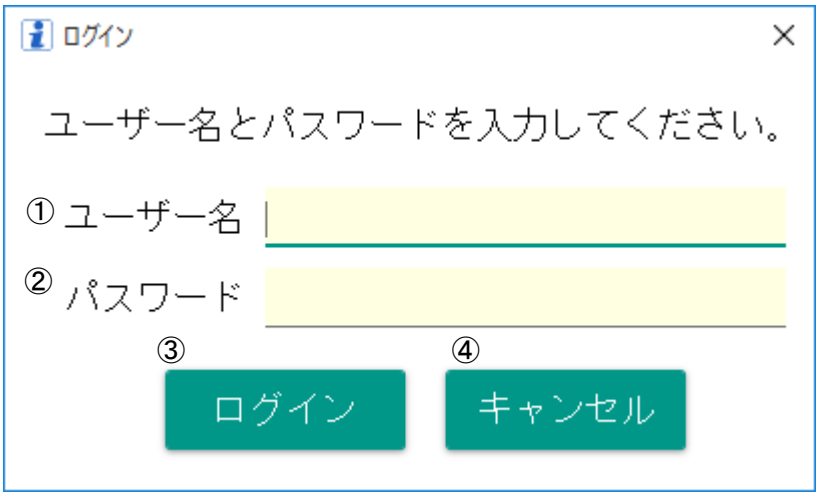
ユーザー登録／編集画面

①	ユーザーリスト ・登録されているユーザーのリストを表示します ・リストをダブルタップするとユーザー編集画面を表示します
②	【新規】ボタン ・ユーザーの新規登録ができます。 ・ユーザー登録画面が表示されます。
③	【編集】ボタン ・選択しているユーザー情報の編集をします ・ユーザー編集画面が表示されます。
④	【削除】ボタン ・選択しているユーザーを削除します。
⑤	【戻る】ボタン ・各種設定画面に戻ります
⑥	【ユーザー名】テキストボックス ・登録／編集するユーザーのユーザー名を入力します。 ・ログイン時に必要になる情報です。

⑦	【パスワード】テキストボックス ・登録／編集するユーザーのパスワードを入力します。 ・ログイン時に必要になる情報です。
⑧	【権限】コンボボックス ・登録／編集するユーザーが持つ権限を以下の設定から選択します。 閲覧者・・・モニタの切替のみ可能 操作者・・・モニタ切替、カメラ操作が可能 管理者・・・全ての機能を使用可能
⑨	【登録】ボタン ・ユーザー情報を登録します。
⑩	【終了】ボタン ・ユーザー管理画面に戻ります

2.6. ログイン

右上のポップアップメニューから「ログイン」を選択するとログイン画面が表示されます。ユーザー名、パスワードを入力し、ログインをタップすることで、ログインしているユーザーの変更ができます。

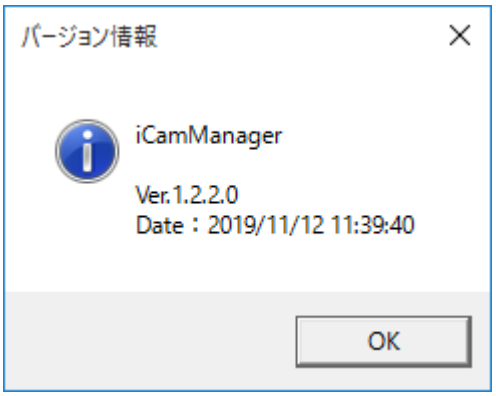


ログイン画面

①	【ユーザー名】テキストボックス ・ログインしたいユーザーのユーザー名を入力します。	③	【ログイン】ボタン ・入力したユーザーでのログインを実行します。
②	【パスワード】テキストボックス ・ログインしたいユーザーのパスワードを入力します。	④	【終了】ボタン ・ログイン画面を閉じます。

2.7. バージョン情報

右上のポップアップメニューから「バージョン情報」を選択するとバージョン情報が表示されます。ソフトウェアバージョンの確認ができます。

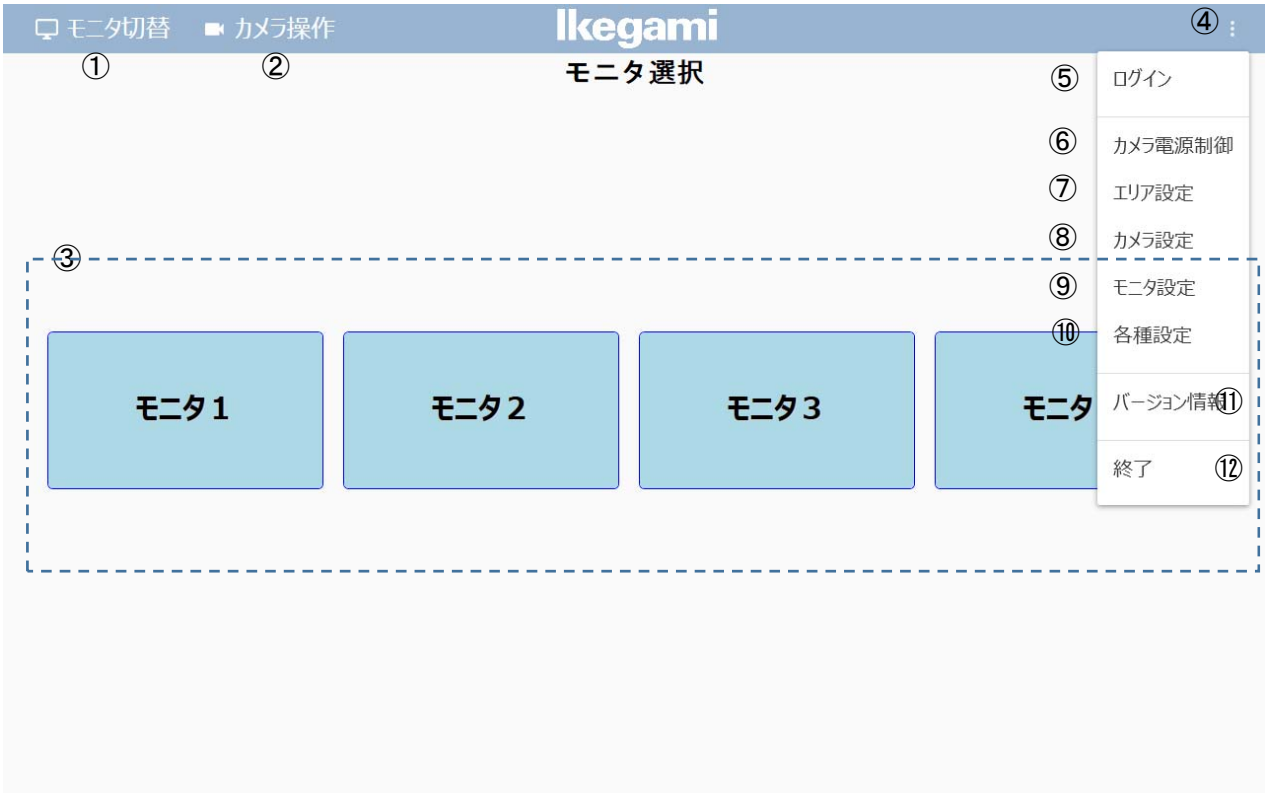


バージョン情報画面

3. 映像選択

3.1. モニタ選択

電源を立ち上げると、モニタ選択画面が表示されます（※1）。上部メニューから「モニタ切替」を選択して表示させることもできます。モニタ名ボタンを選択すると「モニタ映像選択」画面が表示されます。



モニタ選択画面

①	【モニタ切替】ボタン ・モニタ選択画面が表示されます（※1）	⑥	【カメラ電源制御】メニュー ・カメラ電源制御画面が表示されます
②	【カメラ操作】ボタン ・カメラ選択画面が表示されます	⑦	【エリア設定】メニュー ・エリア設定画面が表示されます
③	【モニタ名】ボタン ・操作するモニタを選択します ・選択したモニタ映像選択画面が表示されます	⑧	【カメラ設定】メニュー ・カメラ設定画面が表示されます
		⑨	【モニタ設定】メニュー ・モニタ設定画面が表示されます
④	ポップアップメニュー ・選択メニューが表示されます ・各種設定、または終了をするときに使用します	⑩	【各種設定】メニュー ・各種設定画面が表示されます
		⑪	【バージョン情報】メニュー ・バージョン情報画面が表示されます
⑤	【ログイン】メニュー ・ログイン画面が表示されます	⑫	【終了】メニュー ・アプリケーションの終了確認画面が表示されます

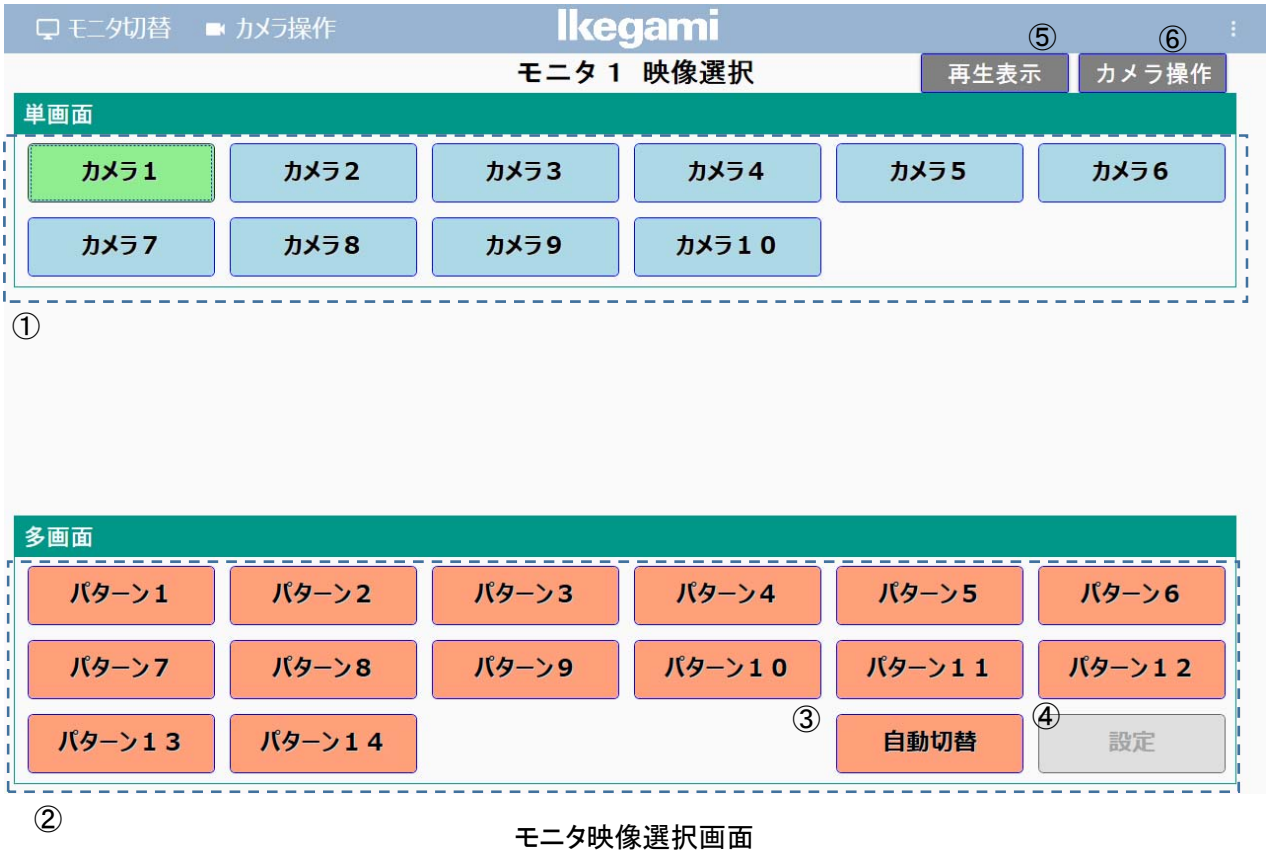
【※1】

モニタが１台だけのときはモニタ映像選択画面が表示されます。

3.2. モニタ映像選択

「単画面」もしくは「多画面」グループから表示する映像のボタンを選択します。多画面のパターン名を選択しているとき「設定」ボタンをタップすると、多画面設定画面（パターン登録モード）が表示され、「取消」でモニタ映像選択画面に戻ります

「自動切替」ボタンをタップすると自動切替が開始されます。このとき「設定」ボタンを押すと、自動切替設定画面が表示されます。単画面、多画面のボタンをタップすると、自動切替が停止します。単画面のカメラ名を選択しているとき「カメラ操作」ボタンをタップすると、PTZ 操作画面が表示され、カメラの PTZ 制御ができます。PTZ 操作画面の詳細は 3.3 章をご参照して下さい。「再生表示」ボタンをタップすると、弊社ネットワークレコーダで記録したデータを分割表示器で再生表示を行うことができます。詳細は、3.4 再生制御画面を参照ください。



モニタ映像選択画面

①	【カメラ名】ボタン ・単画面表示するカメラを選択します ・選択中はボタンが緑色に変更されます	⑤	【カメラ操作】ボタン ・カメラ名ボタンをタップし、カメラ映像を単画面表示しているときにカメラ操作ボタンをタップすることで、 PTZ 操作画面を表示します。 ・カメラ設定で PTZ 制御が有効になっていない場合は表示されません。
②	【パターン名】ボタン ・多画面表示するパターンを選択します ・選択中はボタンが緑色に変更されます		

<table>
<tr><td>③</td><td>【自動切替】ボタン
・自動切替登録をした画面を自動的に切替えます
・選択中はボタンが緑色に変更されます
・単画面、多画面のボタンをタップすることにより自動切替が停止します</td><td rowspan="2">⑥</td><td rowspan="2">【再生表示】ボタン
・カメラ名ボタンをタップし、カメラ映像を単画面表示しているときに再生ボタンをタップすることで、 再生制御画面を表示します。
（※1）</td></tr>
<tr><td>④</td><td>【設定】ボタン
・パターンを選択しているときは多画面設定画面がパターン登録モードで表示され、選択したパターンを登録することができます
・自動切替を選択しているときは自動切替設定画面が表示されます</td></tr>
</table>

【※1】

再生表示ボタンは、カメラに対応した NVR の情報を設定が必要となります。また、本機能は、弊社ネットワークレコーダ INR-2000/3000/3500 が必要となります。分割表示器 IMV-90 の F/W バージョンが、Ver2.04 以上である必要もあります。詳細は、弊社担当まで、お問合せ願います。

3.3. PTZ 操作画面

本画面では、選択されているカメラの制御を行います。画面に表示されているボタンは、カメラ設定で有効となった機能のみ表示されます。

PTZ 操作画面

①	【遠】ボタン ・フォーカスが遠い方向に動作します ・フォーカスを遠くのものに合わせるときに使用します	⑧	【プリセット】コンボボックス ・プリセットの選択を行う。 ・プリセット1～16を選択することができます。
②	【近】ボタン ・フォーカスが近い方向に動作します。 ・フォーカスを近くのものに合わせるときに使用します。	⑨	【実行】ボタン ・選択されたプリセットを実行します。 ・プリセット登録した位置にカメラが高速で動作します
③	【AF】ボタン ・ワンプッシュオートフォーカスが動作します ・フォーカスを自動で合わせるときに使用します	⑩	【登録】ボタン ・選択されたプリセットに登録します。 ・現在のカメラ位置を選択されたプリセットに登
④	【望遠】ボタン ・ズームインします。 ・遠くの物を大きくして観るときに使用します	⑪	【削除】ボタン ・選択されたプリセットを削除します ・選択プリセット登録情報が削除されます
⑤	【広角】ボタン ・ズームアウトします ・広範囲を観るときに使用します	⑫	【照明】ボタン ・照明の ON/OFF を操作します ・ON のとき青色に変更されます
		⑬	【ワイパ】ボタン

⑥	【パン・チルト】ボタン ・ボタン矢印の方向に動作します ・パン・チルトはタッチしている間、動作します
⑦	【速度】ボタン ・パン・チルト、ズームの動作速度を変更します ・低、中、高の 3 段階に変更できます

	・ワイパが作動します
⑭	【ウォッシャ】ボタン ・ウォッシャが作動します

3.4. 再生表示画面

本画面では、弊社ネットワークレコーダ INR-2000/3000/3500 に記録された、H.264 のデータを分割表示機 IMV-90 に再生表示することができます。

再生制御画面

①	【ユーザー名】テキストボックス ・ネットワークレコーダに設定されたユーザー名を設定します	⑨	【再生時刻設定】リストボックス ・再生開始時刻を設定します。
②	【パスワード】テキストボックス ・ネットワークレコーダに設定されたパスワードを設定します	⑩	【早戻し】ボタン ・早戻しを実行します ・複数回実行することで、×2，×5，×10，×30，×60 まで変更することができます
③	【ポート番号】テキストボックス ・ネットワークレコーダにアクセスするポート番号を設定します	⑪	【逆再生】ボタン ・逆再生を実行します
④	【配信種別】コンボボックス ・ネットワークレコーダ～分割デコーダ間の通信種別を選択します ・UDP ユニキャストもしくは RTPoverRTSP から選択できます	⑫	【停止】ボタン ・再生を停止します。分割デコーダの画面はライブ映像に戻ります
		⑬	【再生】ボタン ・指定の時刻から記録映像の再生を開始します ・ポーズ，早送り，戻し時は、その時点の時刻か

⑤	【カレンダー】ボタン ・再生するデータの日付をカレンダーより選択することができます		ら、等速再生を表示します
⑥	【検索】ボタン ・⑤で指定した日の記録情報を検索します	⑭	【早送り】ボタン ・早送りを実行します ・複数回実行することで、×2，×5，×10，×30，×60 まで変更することができます
⑦	【検索リスト選択】ラジオボタン ・検索情報を選択します	⑮	【コマ戻し】ボタン ・コマ戻しを実行します ・ポーズ状態のときのみ実行可能です
⑧	検索表示エリア ・検索した記録時間を表示します ・検索情報を選択すると、再生開始時刻が、検索情報の開始時刻に設定されます	⑯	【ポーズ】ボタン ・ポーズを実行します
		⑰	【コマ送り】ボタン ・コマ送りを実行します ・ポーズ状態のときのみ実行可能です

再生表示機能は、弊社ネットワークレコーダ INR-2000/3000/3500 が必要となります。また、分割表示器 IMV-90 の F/W バージョンが、Ver2.04 以上である必要があります。詳細は、弊社担当まで、お問合せ願います。

4.　ライブ表示

4.1. カメラ選択

上部メニューから「カメラ操作」を選択するとカメラ選択画面が表示されます。

カメラ選択画面

①	【カメラ名】ボタン ・ライブ映像の確認または、PTZ 操作を行うカメラを選択します ・ライブ画面が表示されます ※ライブ映像表示は、ネットワークカメラ，ネットワークの環境により、映像の乱れ等が発生する場合があります。詳細は、弊社担当まで、お問合せ願います。

4.2. カメラ操作

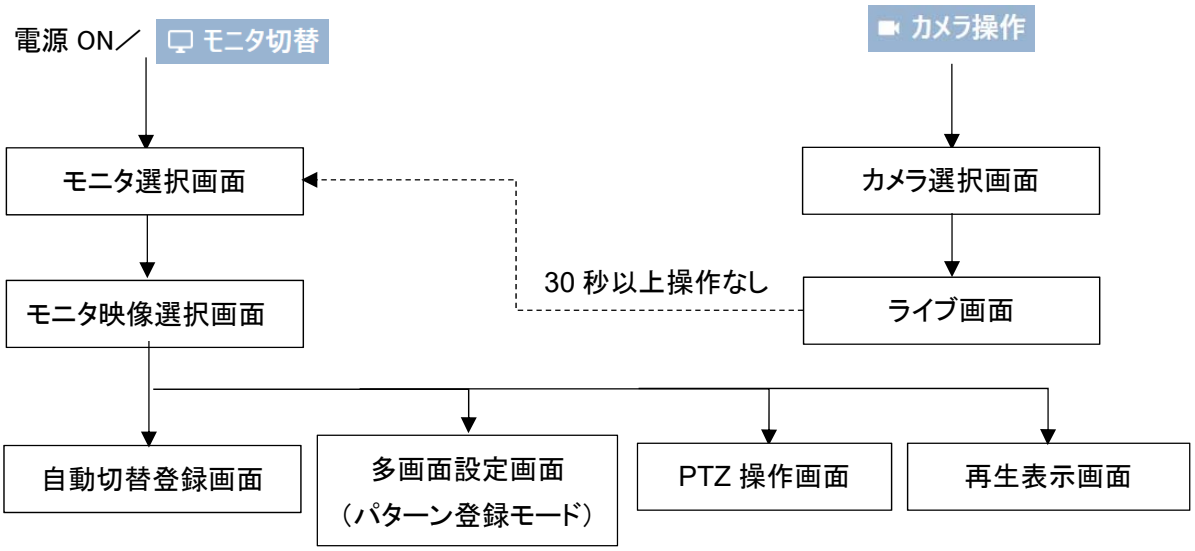
カメラ選択画面からカメラボタンをタップするとライブ画面が表示されます。5秒以上操作がないときPTZ 操作画面が非表示になります。任意の位置をタッチすると PTZ 操作画面が表示されます。30 秒以上操作がないときにはモニタ映像選択画面に切替ります。

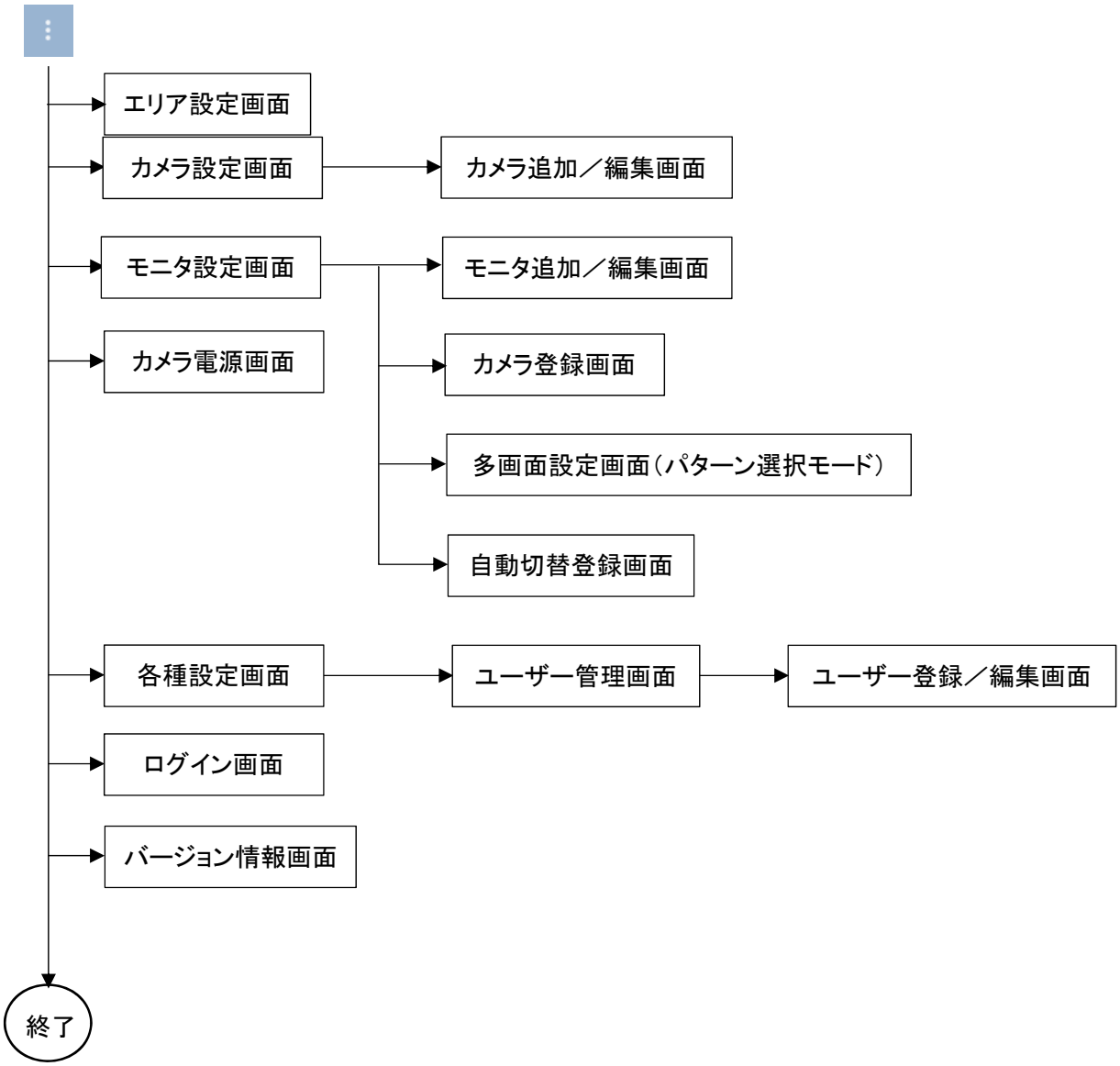
ライブ画面

【注意】

カメラ操作の詳細は、3.3 PTZ 操作画面を参照願います。 カメラに装備されていない機能は動作しません。 また、カメラ設定で機能が OFF になっているときは、ボタンが非表示になります。

5. 画面フロー


電源 ON／
モニタ切替
カメラ操作
モニタ選択画面
カメラ選択画面
30 秒以上操作なし
モニタ映像選択画面
ライブ画面
自動切替登録画面
多画面設定画面
（パターン登録モード）
PTZ 操作画面
再生表示画面


エリア設定画面
カメラ設定画面
カメラ追加／編集画面
モニタ設定画面
モニタ追加／編集画面
カメラ電源画面
カメラ登録画面
多画面設定画面（パターン選択モード）
自動切替登録画面
各種設定画面
ユーザー管理画面
ユーザー登録／編集画面
ログイン画面
バージョン情報画面
終了

Ikegami
池上通信機株式會社

本社：
〒146-8567 東京都大田区池上 5-6-16
☎(03)5700-1111 (大代)
http://www.ikegami.co.jp

営業本部	〒146-8567 東京都大田区池上 5-6-16 本社ビル	☎(03)5748-2211 (代)
大阪支店	〒564-0052 吹田市広芝町 9-6 第 1 江坂池上ビル	☎(06)6389-4466 (代)
名古屋支店	〒465-0051 名古屋市名東区杜が丘 1-1506 加藤第 2 ビル	☎(052)705-6521 (代)
札幌営業所	〒060-0051 札幌市中央区南一条東 1-3 パークイースト札幌ビル	☎(011)231-8218 (代)
仙台営業	〒983-0869 仙台市宮城野区二十人町 99 富士フイルム仙台ビル	☎(022)292-2420 (代)
福岡営業所	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 3-7-10 ST ビル	☎(092)451-2521 (代)